



多チャンネル・熱電対式  
**高精度温度計測システム**  
 TM-12 シリーズ

### 特長

- 1 から 8 チャンネルまでの品揃い
- 0.1℃精度と NIST トレーサブル校正
- RF とマイクロウェーブ 遮蔽および入力フィルター
- RF、マイクロウェーブまたは超音波等の用途に最適
- 全ての用途で埋め込み可能な精細プローブ
- RS-232 経由による PC 制御および監視

### 概要

TM-12 シリーズ熱電対式温度計測システムは、最多 8 箇所までのスポット温度を監視することができます。センサー入力部は、RF シールド処理されています。センサーからのデータは、RS232 インターフェース経由でコンピュータへ送られます。データのフィルターリングと高速で正確な送信を組み合わせたこの特長は、特に複数箇所の温度を高い精度で監視する目的に適しています。また、TM-12 は、マイクロウェーブ、RF 及び超音波の技術環境に対応した埋め込み可能なマイクロプローブと一緒に使用することが可能です。

TM-12 とコンピュータを接続することで、温度監視センターが構築できます。監視するチャンネルと更新頻度を選択設定することができます。更新頻度は、1 秒間に 8 チャンネルの速さから 24 時間毎に 1 サイクルの長い間隔まで設定可能です。印刷及びファイル機能は、キーを一回押すだけで作動します。操作ソフトウェアは、ユーザーフレンドリーで簡単です。セットアップも短時間で済みます。

温度は、0.01℃の分解能で画面に表示されます。TM-12 で使用できる各種熱電対プローブは、特別に作られた高性能グレードの熱電対ワイヤーで作られ、生理学上のレンジで 0.1℃までの精度を提供します。

入力フィルターとシールドリングは、RF 及びマイクロウェーブの干渉を減少させます。ファイバーオプティック・リンクと高アイソレーションな AC-DC コンバータの組合せは、入力回路を分離するために使われています。

本システムは、有償オプションにて NIST トレーサビリティに基づく 0.1℃精度の校正データをご用意できます。

### 仕様

入力温度範囲:	0 ~ 100℃
分解能:	0.01℃
精度:	0.1℃
入力数:	1 ~ 8 チャンネル (ご注文時チャンネル数指定)
更新時間:	チャンネル当たり 130 mS 最小
出力:	3 線式 RS232 経由シリアル送信
送信フォーマット:	9600 baud, 7 data bits, 2 stop bits, even parity
供給電源:	高絶縁 DC-DC コンバータ、1/チャンネル
電源:	110-120 Vac
寸法 - 標準:	計測ケルビン 約 48 x 49 x 23 cm
ラック:	19"ラック・マウント 前面パネル高さ - 4"U" (18cm)

●TM-12 シリーズ用の一般プローブには、IT-18 型をお勧めしますが、特別用途に合わせてほかのモデルもご使用いただけます。

・仕様は、予告無く変更することがあります。



EASTEK

イーステック株式会社

〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-10-502

☎03-3358-1923 FAX 03-3358-1905

E-Mail: info@eastek.co.jp